

# 会 議 録

## 1 会議名

平成 30 年度第 4 回三和区地域協議会

## 2 報告事項(公開)

(1) 多能浄水場の廃止について

(多能池用水組合等の了承を得たことの報告)

(2) 宮崎新田市有地内残置廃棄物処理の終了について

(3) 農地渇水対策について

(4) 8/28 大雨被害について

## 3 議題 (公開)

(1) 平成 30 年度地域活動支援事業 3 次募集事業のプレゼンテーションについて

(2) 平成 30 年度地域活動支援事業 3 次募集事業の審査について

(3) 委員研修 (視察) について

(4) 平成 30 年度地域活動支援事業 3 次募集事業の採択について

(5) 自主的審議事項について

(6) その他

## 4 開催日時

平成 30 年 9 月 7 日 (金) 午後 6 時 30 分から午後 8 時 00 分まで

## 5 開催場所

三和コミュニティプラザ 2 階 会議室 1

## 6 傍聴人の数

0 人

## 7 非公開の理由

—

## 8 出席した者の氏名

- ・ 委 員：飯田英利、江口一秋、金井茂康、江口 晃、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、  
星野幸雄、松井隆夫、松井 孝、丸山孝明、宮沢和一、森 由美、渡邊政則  
(14 人中 14 人出席)

- ・ 事務局：三和区総合事務所 高橋所長、山岸次長、柳崎市民生活・福祉グループ兼教育・

文化グループ長、池田班長、飯田副主任（以下、グループ長はG長と表記）

・ガス水道局：横田浄水センター長、川口副センター長（以下、横田センター長と明記）

## 9 発言の内容（要旨）

### 【山岸次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

### 【松井 孝会長】

— 挨拶 —

- ・会議録の確認：丸山孝明委員に依頼。

### 【松井 孝会長】

報告事項に入る。「多能浄水場の廃止について」だが、事務局から説明をお願いする。

### 【横田センター長】

- ・関係機関と協議の結果、平成32年3月末をもって利水契約等を解除することで合意をもらった。
- ・対象配水区域については、今後、正善寺浄水場の区域に切り替える。切り替え工事は、平成31年11月を目途に行う。
- ・廃止後の施設の撤去にはある程度時間がかかるため、安全対策に万全を尽くす。
- ・三和区住民には、9月15日号の三和区だよりで周知する。

### 【松井 孝会長】

ただ今、事務局から説明があったが、委員の皆さんから意見、質問があればお願いしたい。

### 【田辺委員】

施設を廃止することだが、権利も抹消するのか。

### 【横田センター長】

水利権利も抹消する。

### 【松井 孝会長】

三和区だよりにはその事も載るのか。

【横田センター長】

老朽化が進み改修が必要であること、正善寺浄水場からの配水が可能であるため多能浄水場を廃止する。また、今後新たに配水管を布設する工事を行うことを周知している。

【松井 孝会長】

他に意見、質問があるか。

(なし)

意見、質問がないので、報告事項の「多能浄水場の廃止について」はこれで終了する。

(ガス水道局退席)

【松井 孝会長】

次に、(2)「宮崎新田市有地内残置廃棄物処理の終了について」に入る。事務局から説明をお願いする。

【柳崎G長】

資料No.4「三和区宮崎新田市有地内産業廃棄物撤去について」により説明

- ・産業廃棄物の搬出・撤去が完了した。
- ・現在は、撤去後の成形作業を行っているが9月末完了予定である。

【松井 孝会長】

ただ今、事務局から説明があつたが、委員の皆さんから意見、質問があればお願いしたい。

【松井隆夫委員】

3町内会長が確認したとのことだが、町内の住民や用水関係のある近隣の町内会に結果を周知するよう指示はしたのか。

【柳崎G長】

水吉の町内会長には別日に確認してもらったが、近隣町内会に報告するようお願いはしていない。近隣町内会長を含めた区内住民には、9月15日に配布予定の三和区だよりに掲載し、周知するためご理解いただきたい。

【松井隆夫委員】

該当集落で後々揉めることがないようにお願いしたい。

【柳崎G長】

了解した。

【森 委員】

資料の中でダイオキシンの結果が後半斜線になっているのはどういうことか。

【柳崎G長】

検査をしていないことになる。ダイオキシンについては、毎回ではなく限られた回数の中で行っている。

【松井 孝会長】

他に意見、質問があるか。

(なし)

意見、質問がないので、報告事項の「宮崎新田市有地内残置廃棄物撤去の終了について」はこれで終了する。

【松井 孝会長】

次に、(3)「農地渇水対策について」と(4)「8/28大雨被害について」を続けて事務局から説明をお願いする。

【高橋所長】

資料No.5「農地渇水対策について」、資料No.6「8/28大雨被害について」により説明  
・被害状況、復旧状況等について

【松井 孝会長】

ただ今、事務局から説明があったが、委員の皆さんから意見、質問があればお願いしたい。

【田辺委員】

当町内でも、農地渇水対策で県道の消雪用の水を利用しようと考えたが、見積りで40万円ほどだった。県の料金で規定料金等あるのか、こんなに高いものなのか。

【高橋所長】

適正かどうかはわからないが、他の町内会が同じように利用し30万円を超える費用がかかったと聞いた。消雪パイプ等を管理している業者でそこをお願いするしかないが特に規定料金があるとは聞いていない。価格について明確には回答できない。

【宮沢委員】

大雨の関係で塔ノ輪集落において床下浸水があった。大雨の毎に冠水するが原因は、道路を横切っている排水路がくの字になっていることにある。そこが拡幅されてそれに合わ

せ排水路もきちんとなれば解消する。地元からも要望が上がっていると思われるが何とか緩和できるよう、どの機関が担当しているのかわからないが機会があれば話を出してほしい。

【高橋所長】

原因は、その通りである。県道なので機会を見つけて要望していく。

【松井 孝会長】

他に意見、質問があるか。

(なし)

意見、質問がないので、報告事項の「農地渇水対策について」、「8/28 大雨被害について」はこれで終了する。

【松井 孝会長】

次に、議題に入る。議題 (1) 「平成 30 年度地域活動支援事業 3 次募集事業のプレゼンテーションについて」今回は 1 件の提案があり、提案書については、事前に配布されている。本日は、提案団体から出席いただいている。

進め方としては、提案団体からプレゼンテーションをしていただいた後、事前の質問事項の回答を含めた質疑を行う。プレゼンテーションと質疑応答等を各 5 分ずつ、計 10 分間でお願ひする。

それでは、「整理No.追3 夕日コンサートうえすぎを通じた地域とふれあう事業」について、上杉小学校後援会からプレゼンテーションをお願ひする。

【提案者：上杉小学校後援会・上杉小学校教頭】(以下、後援会と表記)

提案の主旨及び事業内容について説明。

- ・ステージピアノ等を購入する。

地域協議会委員からの事前質問事項の回答。

\* 事前質問事項は資料No.2 を参照。

- ・質問回答①…何年か前から参加の団体が増えてきたが楽器の数が少なく臆の少ないキーボードで簡略化して対応してきた。楽器が必要であるとの話は以前からしていたが、今年 7 月頃に後援会長と相談していて今後の事も勘案したうえで今回提案した。

- ②…3 月 8 日に総会を開催

③…会員当たり 800 円、上杉地区全体 38 万 2 千 400 百円

④…リスト化し配布

【松井 孝会長】

事務局から上越市の所見について説明をお願いします。

【池田班長】

資料No.3「地域活動支援事業提案書受付一覧表」の担当課所見により説明。

【松井 孝会長】

そのほかに委員から質問・意見があるか。

【森委員】

夕日コンサートは素晴らしいと思う。以前、他の小学校と何か 1 つでも一緒にできないか質問したが却下された。今回中学校が参加されると聞いたがどういう経緯があるのか。

【後援会】

上杉小学校から依頼したのではなく、中学校の兄弟のいる保護者の中から話があった。当日中学校は週休日だが教師も協力し、自主的に参加してくれる。これからも自主参加で募っていく。

【松井隆夫委員】

備品は、更新時期がくるものもある。継続して開催していく以上、後援会組織として慎重に検討してほしい。他の学校もそうだが、行き当たりばったりではなく今後の事として慎重に検討することを要望する。

【後援会】

考えて活動していく。

【松井 孝会長】

ほかに委員の皆さんから質問があるか。

(質問なし)

質問がないので、「整理No.追3 夕日コンサートうえすぎを通じた地域とふれあう事業」のプレゼンテーションは、これで終了する。

【松井 孝会長】

議題 (2)「平成 30 年度地域活動支援事業 3 次募集事業の審査について」に入る。提案された事業は 1 件で補助希望額は 296 千円である。追加募集額は 563 千円であるので採択

された場合は 267 千円の残額となる。

審査に入る前に審査手順の確認をしておく。

配付されている審査手順等に基づき審査を行う。審査基準により、目的に合致しない事業に該当した場合、及び共通審査基準の点数が 13 点未満の場合については不採択とする。

また、地域協議会委員が事業の提案団体の代表を兼ねる場合、当該事業の審査において除外され退室をお願いすることになるが、今回は該当される方はいないと考えている。

なお、提案事業の立案等に関わったなどの理由で、審査から外れたいと考えておられる場合は、委員個人の判断とするので、申し出をしてほしい。

もう一点、予算残額の 4 次募集を行うかどうかについては、審査後に改めて協議したい。

このような方法で進めてよいか。

(一同、賛同)

#### 【松井 孝会長】

これより、提案された事業の審査に入る。

「整理No.追 3 夕日コンサートうえすぎを通じた地域とふれあう事業」について審査を行う。

委員から意見はあるか。

(なし)

#### 【松井 孝会長】

それでは、審査に入る。

まず、基本審査項目から、事業の目的に合致しているかどうか、適合、不適合の欄に記入願いたい。不適合とした場合はその理由も記入してほしい。

次に、優先採択項目である。優先的に採択する事業に合致しているかどうか、適合、不適合の欄に記入願いたい。

続いて、共通審査基準の 1 から 5 までの審査項目において、採点欄に点数を記入願いたい。

その他特記事項で評価する事項、評価しない事項があったら、記入願いたい。なお、共通審査基準の採点において 1~2 点という低い点数をつけた場合は、提案団体の今後の取組の参考になるよう、その理由を欄へ必ず記入願いたい。

(委員各自が採点票に記入。採点終了後、事務局が採点票を回収する)

【松井 孝会長】

採点が終了した。これより事務局で採点の集計を行うが若干の時間を要するので、この間に議事を進めたい。

【松井 孝会長】

議題 (3)「委員研修 (視察) について」に入る。

開催の可否、内容等について協議したい。

皆さんから意見はあるか。

【松井隆夫委員】

私としては、視察の希望が特になければ、中学生と「三和はどうあるべきか」勉強会、意見交換を行いたい。

【松井 孝会長】

他に関係する事も含めて意見はないか。

【高橋委員】

松井隆夫委員の意見に賛成する。

【松井 孝会長】

中学生と勉強会または意見交換をしたいと意見が出たが、ほかに意見はないか。開催する方向で進めてよいか。

(一同、賛同)

【松井 孝会長】

それでは、具体的な内容になるが、対象はどうするか。

【松井隆夫委員】

3年生は卒業してしまうし、テーマを決めても多いとまとまらなくなる。

【松井 孝会長】

委員は14名なので30人ほどが良いと思われる。3年生は受験があるので対象は2年生でどうか。

【松井隆夫委員】

学校側の考えもあるので相談しながら進めないといけない。

【松井 孝会長】

テーマも決めなければいけない。



【山岸次長】

今年の三和中学校の人数は、全校で 158 名、2 年生は少なく 37 名である。37 名の中から 30 名を選ぶのも難しい。

【松井 孝会長】

では、2 年生を対象とすることにしたい。

テーマについても考えがあれば提案願いたい。

【松井隆夫委員】

テーマは決めないといけないが、地域の課題となるので今ここで決められない。今後検討していく方向がよい。

【高橋委員】

地域協議会からの提案もよいが、子ども達からの提案もよい。

【江口 晃委員】

すでに地域活動支援事業を利用して中学生の発案で「三和の魅力」を発見する写真展を開こうと活動している。これは中学生の発案である。

私自身も今年初めて子ども達と話し合う場に参加した。子ども達の意見の中には、大人ができないと思っていることなど、見方の違いを持っていると感じた。子ども達なりに地域の魅力を感じているものがある。漠然としているがこのようなテーマも一つであると思う。また、このような活動もすでに始まっているので、それに対して子ども達も意見を持っているのでそれを聞く機会にしたい。

【松井隆夫委員】

それは方向性が違う。青少年育成会議と中学生の関係であって、客観的に聞いている部分がある。

【松井 孝会長】

2 年生を対象とすることとし、内容については、学校の考えもあるので正副会長と委員の中から携わってもらい進めていきたいと思う。どなたか一緒に検討してもらえないか。

【松井隆夫委員】

提案したものとして参加したい。

【松井 孝会長】

では、松井隆夫委員と江口晃委員に協力いただきたい。初めの打診を事務局で行い、どのように進めるか聞きながら内容を協議していきたいと思う。そのような方法でよいか。

(一同、賛同)

【山岸次長】

時期的にはいつ頃がいいか。

【松井 孝会長】

年内がよいと思うが学校の意見に沿った方向で進めたい。

【松井 孝会長】

それでは、審査結果が出たので議題（4）「平成 30 年度地域活動支援事業 3 次募集事業の採択について」に入る。審査結果一覧の配付をお願いしたい。

事務局に説明を求める。

【池田班長】

審査結果一覧について説明する。提案の事業について、基本審査項目及び共通審査項目は問題がなく、合格ラインの 13 点をクリアした。審議をお願いしたい。

【松井 孝会長】

確認する。「夕日コンサートうえすぎを通じた地域とふれあう事業」を採択することに決定してよいか。

(異議なし。)

【松井 孝会長】

審査の結果、残額が 267 千円となり、三和区の配分額の概ね 5%の 30 万円を下回った。今後の追加募集について意見を求める。

【丸山委員】

この時期からの募集では活動期間がないので、行わなくてよいと思う。

【松井 孝会長】

他の意見はないか。今後の追加募集は行わないことでよいか。

(一同、異議なし)

それでは、地域活動支援事業はこれで終了する。

【松井 孝会長】

次に、議題（5）自主的審議事項に入る。

前回の勉強会で委員の皆さんの意見をお聞きしたが、再度意見をお聞きし、地域協議会

の意見として確認したい。

資料No.7に今までの経過をまとめてある。

※資料により説明

- ・小学校のあるべき姿の協議状況
- ・協議会委員の共通認識
- ・意見の骨子（案）
- ・今後の進め方

今後については、地域協議会の検討結果をまず町内会長協議会へ説明し、その後各地区へ出向き説明をしていきたい。それらの意見を参考にしながら、最終的に意見をまとめ意見書の提出に繋げたい。

地域協議会の検討の結果の中で、「早期に統合し」をアピールポイントとして地域に出向き説明したいと思う。詳細は勉強会で検討したいと思うが、現在の状況としてはこのようなことであると理解していただきたい。

（他意見なし）

【松井 孝会長】

それでは、議題（6）その他に入る。

事務局からあるか。

【池田班長】

地域活動支援事業は今回で決着したので、アフターフォローについてお願いしたい。資料No.8のとおり担当を割り振らせてもらった。

【松井 孝会長】

今ほどアフターフォローについて説明があったが、都合が悪い場合は連絡を取り合って日程調整してほしい。

この割振りで問題ないか。

（意見なし）

【小林委員】

後日連絡はあるのか。

【池田班長】

実績報告書が提出され、補助額が確定された事業から順次担当委員へ資料と合わせて依

頼する。

【松井 孝会長】

5 その他について事務局の説明をお願いする。

【高橋所長】

- ・第4回さんわ祭りへの協力お礼、引き続き協力をお願いしたい。
- ・えちご・くびき野 100 km マラソンのエントリー状況及び協力依頼等について
- ・市議会開催について

【池田班長】

配布文書等について

- ・上越市創造行政研究所ニュースレター
- ・平成 29 年度地域活動支援事業事例集
- ・高田区地域協議会から提出の意見書
- ・ウィズじょうえつからのおたより

【松井 孝会長】

最後に次回の会議についてだが、中学校との意見交換会の目途がつけられたら開催すること  
でよろしいか。

町内会長協議会はいつ頃の予定なのか。

【山岸次長】

例年 11 月中旬に開催されている。

【高橋所長】

町内会長協議会の説明会に使用する資料等についても、次回協議会で審議していただく  
ことになるため、10 月中に開催する方向でお願いしたい。

【松井 孝会長】

説明会の内容や意見書案の素案も踏まえた検討をしなければならないし、中学校との意  
見交換会の件もあるので 10 月中旬頃に開催したいと考えるがよいか。

(意見なし)

【金井副会長】

それでは、平成 30 年度第 4 回三和区地域協議会を閉会とする。

10 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-532-2323 (内線 215)

E-mail : [sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp)

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。